

## 西区自治協議会公募委員応募用紙

ふりがな		性別	男性・女性
ご氏名 <b>★必須</b>			
生年月日 <b>★必須</b>	大正・昭和・平成 年 月 日	職業	
ご住所 <b>★必須</b>	〒		
電話番号 <b>★必須</b>	(日中に連絡が取れる番号をご記入ください)		
題目	私の考える西区の課題と自治協委員として取り組みたいこと		

※上記題目で、別紙「応募用紙②原稿用紙」(様式任意)に 800字以上 1,200字以内 (厳守) で作文をお書き下さい。

※別紙「応募用紙③活動歴」(所定様式あり)も添えてご提出ください。

応募用紙②  
(参考様式)

20 × 20

## 活動歴

【所定様式】

氏名 \_\_\_\_\_

	自由に記述してください
これまでの主な活動歴	
これまでに経験した活動の中で、特にアピールしたいこと（活動歴が特がない場合は、今後どのような活動をしてみたいかをお書きください）	

※ここで「活動」とは、自治会活動などの地域活動やボランティア活動、行政の附属機関委員としての活動など、営利を目的としない公益的な活動のことと言います。

# 記入例

## 活動歴

氏名 \_\_\_\_\_

	自由に記述してください
これまでの主な活動歴	平成 17 年 高齢者福祉ボランティア団体○○加入 平成 20 年～平成 22 年 NPO 法人○○理事 平成 22 年～平成 23 年 民生委員 平成 24 年～平成 25 年 新潟市○○審議会委員 平成 26 年～ ○○自治会長
これまでに経験した活動の中で、特にアピールしたいこと（活動歴が特ない場合は、今後どのような活動をしてみたいかをお書きください）	一人暮らしで支援が必要な高齢者の助けになりたいと思い、福祉ボランティア団体に加入しました。具体的には、主に、ごみ捨てや庭木の手入れなどの日常生活の支援を行ってきました。 その活動を通じて、高齢者の居場所や話し相手の確保が必要であるとの認識に至り、現在は町内で高齢者サロンを開催しています。高齢者のために始めたサロンですが、そこでは子どもから高齢者までの幅広い世代交流が生まれ、町内に顔が見える関係が築かれるという思わぬ効果が得られました。

※ここで「活動」とは、自治会活動などの地域活動やボランティア活動、行政の附属機関委員としての活動など、営利を目的としない公益的な活動のことと言います。